

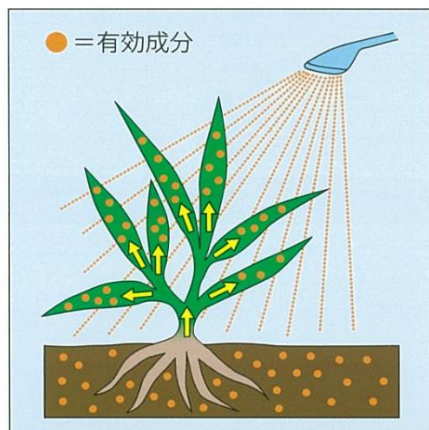
ポリオキシシン®Z ドライロアブル

登録番号 第 19684 号

成分：ポリオキシシンD亜鉛塩…11.3%
(ポリオキシシンDとして100,000PsDu/g)
界面活性剤、無機塩等…88.7%
(ポリ(オキシエチレン) = アルキルエーテル
(1種407) 2.0%)
性状：褐色水和性微粒

作用性が違う

抵抗性を回避。ローテーション剤として適しています。



- ・独自の作用性「キチン合成阻害」のためローテーション剤として適しています。
- ・優れた予防及び治療効果を発揮します。特にリゾクトニア病害に優れた効果。
- ・土壌微生物の培養によって得られる天然由来の殺菌剤です。

環境に対する安全性が高く、土壌中の微生物に影響を与えることが無く土質を変化させません。

●適用病害と使用方法

ポリオキシシン®Zドライロアブル

作物名	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ポリオキシシンDを含む農薬 の総使用回数	
日本芝	葉腐病（ラージパッチ）	1,000	発病初期	6回以内	1㎡当り0.25～0.5L散布	6回以内	
		2,000			1㎡当り1L散布		
	ヘルミントスポリウム葉枯病	1,000			1㎡当り0.25～0.5L散布		
		2,000			1㎡当り1L散布		
	カーブラリア葉枯病	1,000	1㎡当り0.25～0.5L散布				
		2,000	1㎡当り1L散布				
	疑似葉腐病(春はげ症)	1,000	休眠期前		1㎡当り0.25～0.5L散布		
		2,000			1㎡当り1L散布		
	疑似葉腐病(象の足跡)	1,000					1㎡当り0.5L散布
		2,000					1㎡当り1L散布
フェアリーリング病	250		1㎡当り2L散布				
	500		1㎡当り0.5～1L散布				
西洋芝 (ペントグラス)	葉腐病（ブラウンパッチ）		1,000	発病初期	1㎡当り0.25～0.5L散布		
			2,000		1㎡当り1L散布		
	ヘルミントスポリウム葉枯病	1,000	1㎡当り0.25～0.5L散布				
		2,000	1㎡当り1L散布				
	カーブラリア葉枯病	1,000	1㎡当り0.25～0.5L散布				
		2,000	1㎡当り1L散布				
	炭疽病	500		1㎡当り0.25L散布			
		250		1㎡当り2L散布			
	フェアリーリング病	250			1㎡当り0.5～1L散布		
		500					

⚠ 効果・薬害等の注意

- 疑似葉腐病 (春はげ症)、葉腐病 (ラージパッチ) の多発が予想される場合には、散布回数を増やすことが望ましい。
- ペントクラスに対し高温度 (250 倍) で使用する場合、高温時の散布では葉が黄化することがあるので注意してください。

● 使用前にはラベルをよく読んで下さい。 ● ラベルの記載以外には使用しないで下さい。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないで下さい。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目 5 番 1 号
ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>
お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)

取り扱い店